

公立大学法人名古屋市立大学第3次男女共同参画行動計画・年次計画(平成27年度～29年度)

計画目標			年次計画			
	大項目	小項目	27年度	28年度	29年度	
(1) 教育	性別にかかわらず、充実した教育を受けられる環境づくりと、同時に社会において男女共同参画の担い手となる人材を育成する。	特に女子学生に対し、大学院進学や研究者になることの魅力を広める。	学部学生と研究者の懇談会等を実施する	継続実施	継続実施と3年間の活動の総括	
		男女共同参画やワーク・ライフ・バランスに関する教養教育の充実を図る	教養教育科目「地域社会における男女共同参画をめざして」を開講する	学生スタッフを雇用し、教員・大学院生へのインタビュー記事を作成する	継続実施	
			ワーク・ライフ・バランスに関する教養教育特色科目の開講に向けて検討する。「オール名市大特別講義」	ワーク・ライフ・バランスに関する教養教育特色科目を開講する。	継続して開講	継続開講と3年間の総括
		男女共同参画を推進するための教員研修を行う	男女共同参画に関する教員研修の内容・対象・時期について検討する	男女共同参画に関する教員研修を実施する	継続実施	ワーク・ライフ・バランスに関する教養教育特色科目を複数回開講する
(2) 研究	性別にかかわらず、公平にかつ積極的に誰もが研究活動を行える環境づくりを進め、同時に男女共同参画社会を形成するための研究活動を推進する。	ライフイベントと研究の両立を支援する	研究支援員制度を実施する(計画期間中継続)	検討結果をもとに、支援員の確保等について新たな取組を行う	支援員制度の果たす役割、意義について検討する	
		上位職女性研究者が少ないことに鑑み、女性研究者の上位職への積極的登用や研究力向上に向けた取組を行う	「女性研究者研究活動支援事業(連携型)」の取組を実施する		「女性研究者研究活動支援事業(連携型)」の取組を継続させる	
		女性研究者のネットワーク形成を促進する	定期的な女性研究者間の懇談会を実施する	継続実施	継続実施	
		男女共同参画の推進につながる研究活動の公表・表彰を行う。	男女共同参画奨励賞制度を実施する	継続実施	継続実施	
(3) 雇用	性別にかかわらず誰もが積極的に力を発揮でき、ワーク・ライフ・バランスを実現できる職場環境をつくる。	各部署で課題と目標を設定し、ジェンダーバランスを考慮した教員の採用に努める。	各部署で課題と目標を設定し、年度中に中間ヒアリング、年度末に達成状況の報告を行う	継続実施	継続実施	
		ワーク・ライフ・バランス相談室の相談内容や他大学・機関の例をもとに、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた提言を行う。	ジェンダーバランスを考慮した教員の採用に向け、各部署で提案書を作成する。	前年度に作成した提案書に基づき、各部署でジェンダーバランスを考慮した教員の採用に努める。	継続実施	継続実施と3年間の総括
			ワーク・ライフ・バランス相談室で相談事業を実施する	継続実施	継続実施	
		各部署で、ワーク・ライフ・バランスの実現を妨げる働き方を是正する。	仕事と家庭の両立をテーマとするイベント、セミナーを企画実施し、メルマガで情報発信する	継続実施	継続実施	
			両立支援の具体的な方法について、他大学・機関の例を調査する。	調査結果をもとにして具体的な仕組みを提案し実施する	継続実施	継続実施
各部署で、ワーク・ライフ・バランスの実現を妨げる働き方を是正する。	各部署で、年次有給休暇の取得状況、超過勤務の実態を洗い出すとともに、会議の時間・回数や仕事内容の見直しを行う。	洗い出した実態をふまえ、仕事のシェア、会議時間の短縮などワーク・ライフ・バランスを実現できる働き方に変える。	継続実施と3年間の総括			
(4) 大学運営全般	ハラスメント予防対策と学外との連携を進める。	性別にかかわらず誰もが充実した教育を受け、積極的に研究や仕事に力を発揮できる環境をめざし、ハラスメントの予防対策を行う。	対象・テーマを設定し、年1回ハラスメント研修会を開催する	より効果的な研修会の開催を検討し実施する	継続実施と3年間の総括	
		行政、地域、企業と連携し、男女共同参画の取組を進める	開学65周年事業と絡め、ジェンダーバランスとワーク・ライフ・バランスをテーマとしたセミナーを開催する。	地域に発信できるセミナーを開催する	継続実施	